

各 位

会 社 名 トナミホールディングス株式会社 代表 者名 代表取締役社長 綿貫 勝介 (コード番号 9070 東証・大証 第1部) お問合せ先 経営企画室長 三枝 保弘 (TEL 0766 - 32 - 1850)

平成25年3月期・連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表しました平成25年3月期の第2四半期累計期間の連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。 記

1. 連結業績予想について

□第2四半期連結累計期間の予想数値の修正(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1株当り四半期 純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	59, 400	920	1,070	480	5 29
今回修正予想(B)	56, 800	1, 260	1, 380	850	円 銭 9 37
増減額(B-A)	△2,600	340	310	370	
増減率(%)	△4.3	36. 9	28. 9	77. 0	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	58, 565	354	457	204	2 25

2. 業績予想の修正の理由

(1)第2四半期累計期間連結業績予想について

主力の特積み事業及び3PL事業における取引内容の見直し等により、営業収益の減少要因がありましたものの、原価改善施策による収益性の向上により、営業利益、経常利益は、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

また、業績予想の見直しに伴う課税所得の再計算により、四半期純利益も、当初予想を上回る見込みです。

(2)通期連結業績予想について

第2四半期累計期間における業績は、利益面において好調に推移しているものの、本年度後半の景気動向については、円高の進行や国内景気の停滞感などによる先行き不透明な状況等が憂慮されます。

通期業績予想につきましては、今後の業績動向を見極める必要もあり、前回発表予想を据え置き、見通しが明らかになり次第、速やかに公表いたします。

(3)今後の事業展開について

中期経営3ヶ年計画の取組骨子のひとつでもある「事業構造改革」の進展をはかるため、引き続いて、物流サービス・品質の一層の向上による市場競争力向上、業務量に応じたコストコントロールの徹底により収益基盤を強化し、業容の拡大を推進してまいります。

(註)上記の予想は、現時点において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上